

新竹 The One 南園

テーマ:歴史・文化



新竹県にある「The One 南園」は、“台湾建築の父”と称される建築家 漢宝徳 が設計した美しい庭園建築。1985 年、台湾の有力紙「聯合報」の創業者 王愷吾 の私邸兼迎賓施設として造られた。江南庭園の思想と台湾の伝統建築、風水の考え方を融合させた空間には、台湾ヒノキなどの貴重な木材がふんだんに使われている。

現在は完全予約制で公開され、静かな庭園散策や食事、文化体験を楽しめる大人の隠れ家として人気を集めている。

企画視点

主要都市からのアクセス

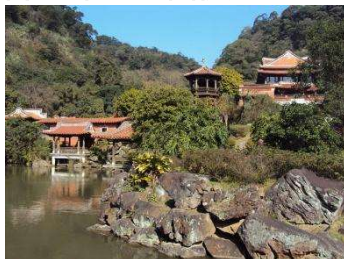
周辺の地図

<https://maps.app.goo.gl/cTsQgjTKqTAVdifu9>

主要都市:新竹県

高鉄新竹駅から目的地まで専用シャトルバスで片道およそ 30 分

旅行会社の企画視点



台北から車で約 1 時間とアクセスしやすく、庭園散策や食文化体験を楽しめる高付加価値観光施設。新竹や客家文化エリアの観光と組み合わせ、落ち着いた文化体験型ツアーや富裕層向け滞在型プログラムとして考案

お勧めの見どころ:

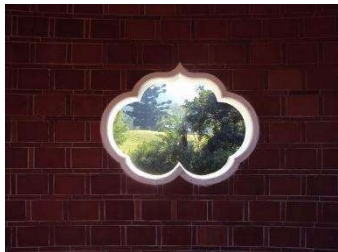
台湾の隠れ家ラグジュアリー」

「建築好きが訪れる場所」

完全予約制で公開

南樓 2F にあるこの涼亭からの眺め

地域資源の視点



江南庭園の思想と台湾伝統建築、風水の概念を融合した庭園建築で、台湾ヒノキなどの素材を用いた文化景観資源。近代台湾の建築文化と庭園美を象徴する空間として、地域の歴史と文化を伝える貴重な文化資源となっている。

* 茶文化、書道、香道など台湾の人文体験プログラムを開催

* 地元食材を生かした食文化イベントや庭園ランチ

* 音楽会や季節の文化行事を実施

* 自然と伝統文化を体験できる文化交流の拠点

* その他:歴史的、伝統的、文化的な建築物

関連情報リンク先

台湾観光庁-The One 南園人文客棧

<https://jp.taiwan.net.tw/m1.aspx?sNo=0003108&id=A12-00169>

問い合わせ先 / 画像提供:台湾観光庁